

子育て支援・少子化への政策対応に関するシンポジウム

- 1 主 催 日本学術会議・社会学委員会少子高齢社会分科会
- 2 共 催 京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」
- 3 日 時 2009年12月18日（金）午後1時～4時
- 4 場 所 日本学術会議講堂

5 開催趣旨

子育て支援や少子化にかかわる政策への社会的な関心が高まっている。8月の総選挙では各政党のマニフェストにおいて子育て支援が主要な政策として取り上げられた。また、政府では今年度中に新しい「少子化社会対策大綱」の作成が予定され、各自治体においては次世代育成支援推進対策法に基づき、子育て支援（次世代育成支援）のあり方を決める「後期行動計画」（都道府県及び市町村）の作成が進行中である。

こうした状況を踏まえ、政策立案にかかわる各政党の代表者を招き、子育て、家族、社会保障、人口学などを専門とする研究者との討議を行うことで、緊急に取り組むべき国や自治体の子育て支援など少子化にかかわる政策のあるべき方向を明らかにする。

議論では、①子育て支援など少子化にかかわる政策の基本的な考え方（個別政策の優先順位、財源確保を含む）や家族政策、女性政策、雇用政策との関係など、②具体的な政策内容では、a) 保育サービスなどの社会的基盤整備、b) 仕事と子育ての両立支援、c) 経済的支援などのあり方を、③政策の対象範囲としては家族形成（結婚）から妊娠・出産、子育てを視野に入れるものとする。

6 プログラム

- (1) 分科会の活動と本シンポジウムについて
武川正吾（東京大学教授・日本学術会議連携会員）
- (2) 政党からの報告
民主党 小宮山洋子 衆議院議員
自民党 加藤勝信 衆議院議員
社民党 阿部知子 衆議院議員
共産党 高橋千鶴子 衆議院議員
公明党 交渉中
- (3) 研究者からのコメント
船橋恵子（静岡大学教授・同男女共同参画推進担当副学長）
落合恵美子（京都大学教授・日本学術会議会員）
阿藤 誠（早稲田大学教授・日本学術会議連携会員）
金子 勇（北海道大学教授）
棕野美智子（大分大学教授）
- (4) 政党からのリプライと討議
- (5) 司会 佐藤博樹（東京大学教授・日本学術会議連携会員）
渡辺秀樹（慶応義塾大学教授・日本学術会議連携会員）

7 参加費無料

8 申込み方法

事前申込み不要。当日先着順 300 名まで。満席になり次第入場をお断りしますので、
よろしくご容赦下さい。

9 問い合わせ先

東京大学社会学研究所 佐藤博樹研究室

Tel: 03-5841-4955 (月・火・木・金 10:00~17:00)